

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124100	空港利用促進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		1,609	2,039		430
財源 内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	1,609	2,039		430

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間		単年度繰返	○	期間限定	令和2年度 ~ 令和5年度
------	--	-------	---	------	---------------

部重点施策における目標

いわて花巻空港の利用を促進させます

事業開始の背景・経緯

花巻空港は、当市に所在する岩手県の空の玄関口として、市民・県民生活の利便性向上や経済発展に大きく寄与しているが、より一層の機能強化と利用促進のため、各協議会へ加入し一体となって活動することが重要である。

事業概要

- 空港利用促進団体への負担金等 1,685千円
岩手県空港利用促進協議会等への支援及び団体と連携した利用促進活動の実施
- 要望活動、P R活動 354千円
航空路線網の拡充に係る要望活動、就航先都市でのP R活動

担当部署	14200000 商工観光部 観光	担当課長	藤井淳
------	-------------------	------	-----

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

1. 空港利用促進関係団体への支援 1,685千円
 - (1) 補助及び連携活動
花巻空港利用促進協議会
目的 空港の一層の利用促進を図る
事業内容 「空の日」イベント事業への協力等利用促進活動等
補助金 174千円(コロナの影響による事業縮小のため、300千円から減額)
事務局 花巻商工会議所
 - (2) 連携活動
岩手県空港利用促進協議会
目的 県内の航空需要の喚起を図り、航空路線の充実等を促進し、国内外との交流の活性化を通じて県の幅広い発展に資する
事業内容 国内定期便利用促進事業、国際チャーター運航拡大事業 等
負担金 1,500千円
事務局 岩手県交通政策室
 - (3) 国への要望に係る連携
全国民間空港関係市町村協議会
目的 加盟市町村が有する民間空港関連の各種問題を総合的に調査研究し、解決するための方策の推進
事業内容 要望活動、空港フォーラム及び研修会の開催 等
負担金 11千円
事務局 兵庫県伊丹市
2. 要望活動、P R活動 354千円
 - (1) 全国民間空港関係市町村協議会(総会、フォーラム等) 313千円
 - (2) 就航先都市でのP R活動(名古屋、福岡、神戸、伊丹、札幌) 41千円
 - (3) 国際便誘致活動(岩手県海外ミッション) 0千円
※台湾、中国、タイなど東アジアを想定

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	07	124300	公共交通確保対策事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		167,694	158,599		-9,095
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	5,232	7,148		1,916
	地方債	28,600	0		-28,600
	その他	0	0		0
	一般財源	133,862	151,451		17,589

特定財源の内訳					

事業期間		単年度繰返	○	期間限定	令和2年度 ~ 令和5年度
------	--	-------	---	------	---------------

部重点施策における目標

効率的で利便性の高い公共交通の確保を図る

事業開始の背景・経緯

バス利用者数の減少による民間路線バスの撤退、市街地の活性化や合併による直通バスの確保などの課題に対し、公共交通を必要とする市民等にとって、利用しやすい公共交通サービスを提供

事業概要

○バス運行业務等委託 2,147千円
 予約乗合バスシステム運用管理、バス路線図修正、市所有バス車庫設備点検、デジタルサイネージ改修
 ○バス等運行业務費補助 140,426千円
 市街地循環バス、大迫・花巻地域間連絡バス、県立中部病院連絡バス、予約応答型乗合交通（石鳥谷、東和、大迫、西南、湯口）、広域生活路線バス、大迫～医大・赤十字病院間連絡バス
 ○生活バス路線利用促進事業補助金 657千円
 ○公共交通会議運営 148千円
 ○予約乗合バス体験試乗会の開催 108千円
 ○啓発用印刷物作成等 1,857千円
 ○新デマンドシステム導入 4,726千円【新規】
 ○花巻市地域公共交通会議負担金 8,530千円【新規】

担当部署	16100000 建設部 都市政策	担当課長	澤田 利徳
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況

花巻市地域公共交通網形成計画に基づいた公共交通施策の展開が求められている（交通不便地域への予約乗合バスの導入、交通結節点の整備、情報発信と利用促進）。幹線路線である大迫石鳥谷線及び大迫花巻線の維持・利便性向上のための方策が求められている。

事業手法の詳細 1

○公共交通確保対策事業費 158,599千円

- バス運行业務等委託 2,147千円
 石鳥谷地域、東和地域、大迫地域、西南地域の各予約乗合バスを円滑に運行するため、予約乗合バスシステムを運用する。
 幹線路線バス等の運行地域での路線に影響のない範囲において、交通不便地域を解消するため、予約応答型乗合交通を含めた新たな交通手段の導入検討を行う。
 ① 予約乗合バスシステム運用管理業務委託 1,839千円
 ② 花巻駅ロータリーバス路線図修正 77千円
 ③ 市所有バス車庫火災警報措置点検 11千円
 ④ イトーヨーカドーバス待合所デジタルサイネージ改修 220千円
- バス等運行业務費補助 140,426千円
 市街地循環バスや大迫花巻線などのコミュニティバス、予約乗合バスの運行費補助を実施するとともに、民間路線バスへの補助を実施し、市民の交通手段を確保を図る。
 ① 民間バス路線に対する運行補助 136,545千円（既存）
 ② 民間バス路線の高速化に伴う代替交通の運行補助 2,843千円【肉付予算】
 ・釜石盛岡線の代替交通として運行する大迫～医大・赤十字病院連絡バスの運行補助
 ③ バスロケーションシステム導入補助 1,038千円
- 生活バス路線利用促進事業補助金 657千円
 路線バス大迫石鳥谷線について、利用促進を図り路線を維持するため、当該路線を利用する高校生を対象に、通学定期券購入に係る費用の一部を補助する。
 ・補助対象者 9名
- 公共交通会議運営 148千円
 地域公共交通会議委員報酬
- 予約乗合バス体験試乗会の開催 108千円
 予約乗合バスの利用促進を図るため、体験試乗会を開催
- 啓発用印刷物作成等 1,857千円
 時刻表・公共交通マップ等の作成、車庫光熱水費、通信費
- 新デマンドシステム導入関連経費 4,726千円【肉付予算】
 現行のシステムの導入から5年が経過し運用上の課題があることから、AIを搭載したシステムを導入する。
 ・システム設定業務 1,705千円、・システム管理業務 1,716千円、・車載器経費 1,305千円
- 花巻市地域公共交通会議負担金 8,530千円【肉付予算】
 現計画の花巻市公共交通網形成計画の計画期間が令和5年度で終了することから、次期花巻市公共交通計画策定のため、域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき設置される法定協議会である花巻市地域公共交通会議が実施する計画策定に係る事業に対し、負担金を交付する。
 ※国庫補助「地域公共交通調査等業務」の補助対象者は法定協議会である（補助率1/2）

令和4年度
事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	07	124320	公共交通事業者緊急対策事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		4,600	6,530		1,930
財源内訳	国費	4,600	2,490		-2,110
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	0	4,040		4,040

特定財源の内訳					
事業期間		単年度繰返	○	期間限定	令和2年度 ~ 令和2年度

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯

事業概要
○公共交通事業者緊急対策支援金 6,530千円 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が大幅に減少している中、燃料費の高騰が重なり、公共交通事業者に大きな負担が生じていることから、地域公共交通の維持確保のため、乗合バス事業者やタクシー事業者に対し、安定した事業継続に向けた支援金を交付する。

担当部署	16100000 建設部 都市政策	担当課長	
------	-------------------	------	--

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

公共交通事業者緊急対策事業費 6,530千円

【目的】
新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が大幅に減少している中、燃料費の高騰が重なり、公共交通事業者に大きな負担が生じていることから、地域公共交通の維持確保のため、乗合バス事業者やタクシー事業者に対し、安定した事業継続に向けた支援金を交付する。

【対象】
市内に本社、支店、営業所を有する乗合バス事業者、タクシー事業者

【内容】
①バス事業者運行支援緊急対策交付金
上期分 40千円/1台
下期分 40千円/1台
②タクシー事業者運行支援緊急対策交付金
上期分 10千円/1台
下期分 20千円/1台

【実績】
①バス事業者運行支援緊急対策交付金 1,760千円
上期分 22台×40千円/1台=880千円
下期分 22台×40千円/1台=880千円
②タクシー事業者運行支援緊急対策交付金 4,770千円
上期分 161台×10千円/1台=1,610千円
下期分 158台×20千円/1台=3,160千円